

まち・ひと・しごと創生寄附(企業版ふるさと納税)活用事業の実施結果
(各事業の重要業績評価指標(KPI)の実績値等)

活用事業の名称	事業概要	R3事業費 (うち寄附受領 実績額)	寄附者 実績数	関連する 重要業績評価指標 (KPI)	直近の状況			今後の取組の方向性、理由等
					目標値	実績値	達成・未達成 (事業評価指数)	
新型コロナウイルス感染症対策にかかる特殊勤務手当支援事業	コロナ対応を行う医療従事者等が抱えている身体的・精神的負担を軽減させることを目的とした手当等の支給を医療機関に促すための財政支援。	118,254,000円 (200,000円)	2者	医療施設従事医師数(人口10万人当たり)(人)	239.8	243.8 (R2)	達成 (1.02)	身体的・精神的負担を抱えながら新型コロナウイルス感染症に最前線に対応する医療従事者への処遇改善のために寄付金を活用しました。 なお、当該事業については、現段階の新型コロナウイルス感染症の状況や他制度の活用により当該事業目的を達成できる点等を踏まえ、令和3年度をもって終了となっています。
デジタル人材育成・誘致事業	多様なIT人材の育成・誘致のため、デジタルを活用した新事業創出を目指す人材が県内各地から参加できる機会を提供するとともに、その取組を全国に発信。	11,148,060円 (200,000円)	2者	第3次産業の労働生産性(千円/人)	8,464	7,865 (R1)	未達成 (0.93)	DXを推進するデジタル人材は依然として不足しており、デジタル人材の更なる育成及び県外からの誘致が必要です。県内デジタル人材の育成及び県外からデジタル人材の呼び込みのため、引き続き、創造的な活動を幅広く実施している者同士が互いに連携し刺激を与え合うような機会を提供してまいります。 評価指標については、令和元年度台風第19号災害や新型コロナウイルス感染症拡大等の理由により、目標未達成となりました。
次世代自動車インフラ整備プロジェクト	EV・FCVへの着実な転換を目指し、基礎充電を基本としつつ、それを補完する充電インフラについて、「未設置区間ゼロ・電池切れゼロ」の充電インフラ整備を進めるため、EVの利用目的や利用形態(運行距離等)に応じた適切な配置等を促進。	8,552,784円 (1,000,000円)	1者	温室効果ガス総排出量(千t-CO2)	13,738	14,384 (R1)	未達成 (0.96)	新たな「長野県次世代自動車インフラ整備ビジョン」、長野県地球温暖化対策条例及び充電インフラ整備への補助といった総合的な対策により、県民・事業者・市町村と連携、協働しながら、EV・FCVを安心して快適に使える充電環境の整備を推進します。 温室効果ガス総排出量は、2010(H22)年度以降全体的に減少傾向ですが、目標達成に向けて、家庭部門及び運輸部門における更なる削減が必要です。
脱炭素(ゼロカーボン)社会の構築関連事業(長野県ゼロカーボン基金)	基金を活用し、持続可能な脱炭素社会づくりに資する取組の推進を目的とする事業を実施。	1,323,045,000円 (29,000,000円)	2者	温室効果ガス総排出量(千t-CO2)	13,738	14,384 (R1)	未達成 (0.96)	「長野県ゼロカーボン戦略」の目標を達成するため、交通・建物・産業・再生可能エネルギー等の各重点分野の支援を強化し、引き続き持続可能な脱炭素社会の実現を目指し取組を推進します。 温室効果ガス総排出量は、2010(H22)年度以降全体的に減少傾向ですが、目標達成に向けて、家庭部門及び運輸部門における更なる削減が必要です。
ふるさと信州寄付金等活用山岳環境保全事業	県民共有の財産である長野県の山岳の環境保全を図るため、山岳環境保全施設(登山道や標識等)を整備。	5,951,469円 (5,951,469円)	4者	山岳遭難死傷者数(人)	180人以下	164 (R3)	達成 (1.1)	共有の財産である長野県の山岳環境を保全するため、寄付金を活用し、登山道等を整備することで、豊かな山岳の環境維持及び安全な登山を行うための環境整備を推進していきます。
ポスト5Gを実現する「超精密電子モジュール地域共創開発拠点」整備事業	本県ものづくり企業が取り組む、5Gの本格普及やポスト5Gに対応した次世代電子部品の研究開発を支援するため、工業技術総合センターに県内企業が共同利用できる研究開発環境を新たに整備し、県内企業と共同研究開発を実施。	1,287,447,406円 (100,000円)	1者	工業技術総合センター等の支援による実用化等の成果事例件数(件)	50件以上	55 (R3)	達成 (1.10)	工業技術総合センターに整備された研究開発環境を活用し、県内企業と共同研究開発を実施することで、引き続き、本県ものづくり企業が取り組む、5Gの本格普及やポスト5Gに対応した次世代電子部品の研究開発を支援していきます。
県立美術館展示品の委託制作事業	新県立美術館の魅力や発信力を高め、国内外の人々が集う文化・観光の拠点とするため、建築のコンセプトである「ランドスケープ・ミュージアム」やユニバーサルデザインを具現化した展示品を委託制作。	1,189,840円 (100,000円)	1者	文化芸術活動に参加した人の割合	72.5%以上	76.3% (R3)	達成 (1.05)	引き続き、文化・観光の拠点となる美術館を目指して、魅力ある展覧会やイベント等の開催、無料ゾーンのコンテンツの充実などを行います。
林業就労条件整備促進事業	林業事業者が、所属する就業者に対して負担する振動病特殊健診受診費や退職手当共済掛金等について、県の森林整備基金の運用益を活用して経費の一部を補助することで、職場環境の改善を進め林業就業者の定着及び雇用の促進。	13,755,000円 (1,000,000円)	1者	林業就業者一人当たりの木材生産額(万円/人)	671	555 (R2)	未達成 (0.83)	林業就業者が安心して働き続けられる職場環境の改善を進めるとともに、スマート林業や機械化の推進等により生産性の向上に取り組んでいきます。評価指標については、令和2年度前半の新型コロナウイルス感染症拡大による一時的な木材需要の落ち込みや価格低下等の理由により、目標未達成となりました。
県民の生涯にわたる「学び」を支援するための図書資料等充実事業	県立長野図書館が県民の「知と情報の拠点」として、信州のどこからでも、誰もが等しく望む情報を手に入れられる環境を整備するための資料・情報の収集・充実。	38,964,485円 (100,000円)	1者	県内公共図書館調査相談件数(件)	82,000件以上	63,686 (R3)	未達成 (0.78)	評価指標については新型コロナウイルス感染症拡大の影響でサービス制限せざるを得なくなった市町村図書館が多く目標は未達成となりましたが、受け付けた調査相談を広く共有するための「レファレンス協同データベース」への登録件数は増加しました。今後は電子書籍の導入も進めるなど、県内唯一の県立図書館として、知識基盤社会における県民の「知る・学ぶ」を支える情報拠点としての役割を果たしてまいります。

目標値 ≤ 実績値(事業評価指数 ≥ 1) ……「達成」
 目標値 > 実績値(事業評価指数 < 1) ……「未達成」
 (増加目標の場合) 事業評価指数 …… 実績値 / 目標値
 (低減目標の場合) 事業評価指数 …… 目標値 / 実績値